

GSX-R1000L2/GSX-R600L3 レーシングマフラーオプション部品 排気バタフライキャンセルセット

取扱説明書

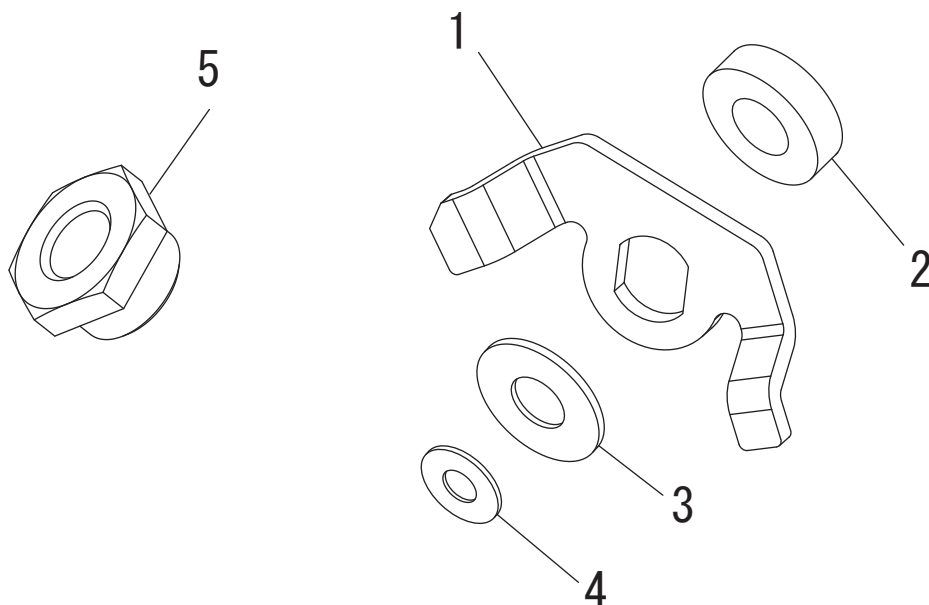
- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	SUZUKI GSX-R1000L2 / GSX-R600L3
エンジン型式	T717(R1000) / N738(R600)
品番	194-519-0011

2. セット内容



※こちらの商品はヨシムラレーシングサイクロン専用のオプション部品です。商品単体ではご利用になれません。

NO.	品名	数	品番
1	排気バタフライキャンセルステー	1	148-984-0021
2	アルミカラー 12-20-7	1	860-012-2007
3	SUSワッシャM12	1	812-512-1815
4	SUSワッシャM5	1	812-205-1512
5	センサーボスアダプタ	1	862-218-1210

3. 取付方法

- △注意** ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
 ※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
 ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。
 ※取り付けの際は、本紙とヨシムレーシングサイクロンの取扱説明書、メーカー発行のサービスマニュアルを合せて参照して下さい。

1. S E T 内容を確認して下さい。
2. ヨシムレーシングサイクロンの取扱説明書を参照し、マフラー側の排気バルブワイヤーの取り外しまで作業を進めて下さい。

- △注意** 排気バルブワイヤーが外されたままイグニッションONにすると、エキゾーストバルブアクチュエーター (EXCVA) が空回りしてワイヤーが絡まり、破損する恐れがあります。
 手順5の作業を終えるまでは、絶対にイグニッションONにしないで下さい。

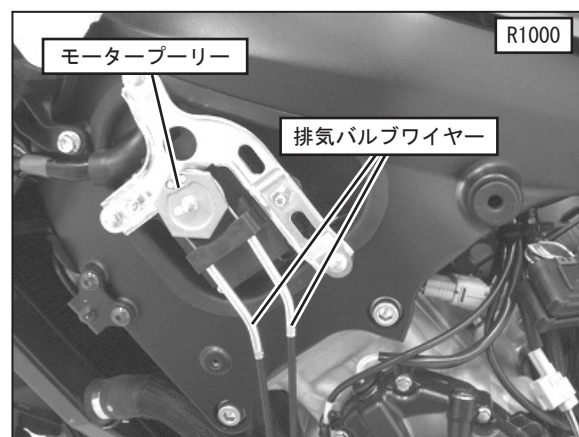


FIG. 1

3. GSX-R1000の場合は、車両のモーターユニットから排気バルブワイヤーを取り外して下さい。(FIG. 1 参照)

GSX-R600の場合は、モーターユニットをつなぐカプラーを外し、車両からモーターユニットを取り外してからモーターユニットから排気バルブワイヤーを取り外して下さい。

4. モーターユニットのモータープーリーが回らない様に注意しながらモータープーリーを留めるボルトを外し、モータープーリーをモーターユニットから取り外して下さい。(FIG. 1 参照)

- △注意** モータープーリーを留めるボルトを外す際は、必ずモータープーリーが回らないように注意して下さい。
 モータープーリーが回転してしまうと、最悪の場合モーターユニットを破損する恐れがあります。

5. ②アルミカラー12-20-7、③SUSワッシャM12、④SUSワッシャM5、STDボルトを使用して、①排気バタフライキャンセルステーをモーターユニットに取り付け、規定トルクで締め付けて下さい。
 (FIG. 2, 3, 4 参照)

- △注意** 規定トルク： 5 Nm

- △注意** ※①排気バタフライキャンセルステーを留める際は、必ず①排気バタフライキャンセルステーが回らないように注意して下さい。
 ①排気バタフライキャンセルステーが回転してしまうと、最悪の場合モーターユニットを破損する恐れがあります。
 ※取り付けの際は、①排気バタフライキャンセルステーの向きに注意して下さい。

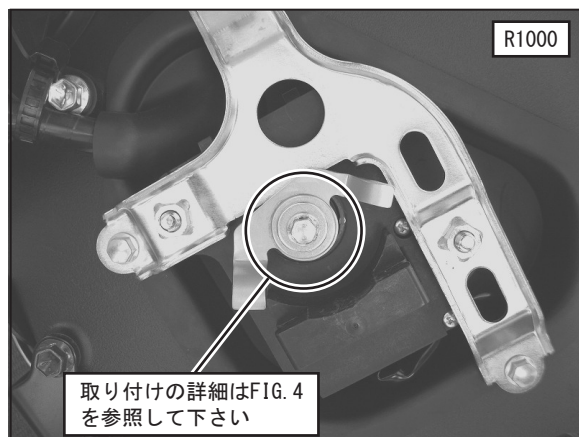


FIG. 2

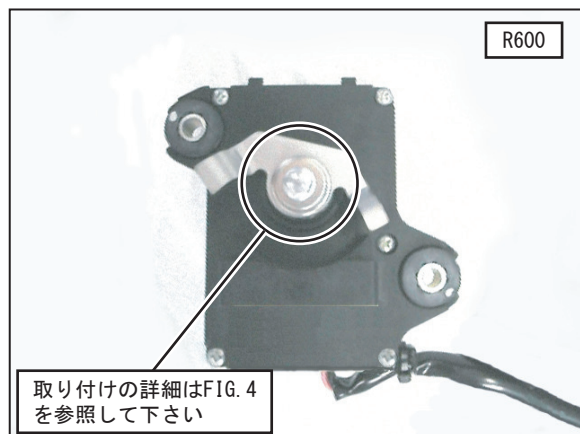


FIG. 3

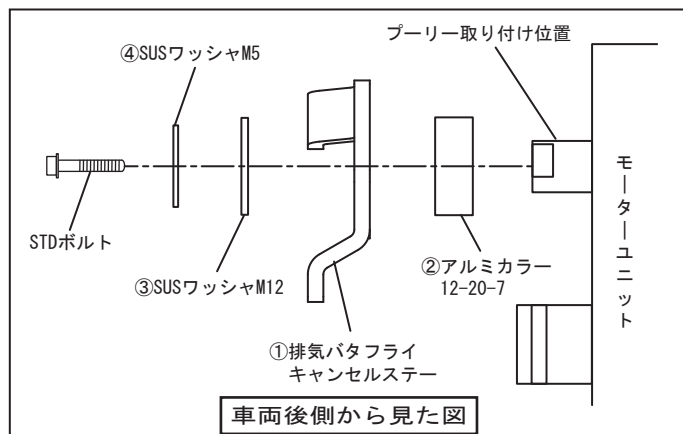


FIG. 4

6. GSX-R600の場合は、モーターユニットを車両に戻し、カプラーを繋いで下さい。

7. ヨシムラレーシングサイクロンのヘッダーASSYのセンサーボスに、⑤センサーボスアダプタと、レーシングサイクロンに付属している銅ワッシャを取り付け、規定トルクで締め付けて下さい。

⚠注意 規定トルク： 45 Nm

8. ヨシムラレーシングサイクロンの取扱説明書を参照し、ヘッダーASSY取り付けまで作業を進めて下さい。

9. 手順7でヘッダーASSYに取り付けた⑤センサーボスアダプタに車両のO2センサーを取り付け、規定トルクで締め付けて下さい。

⚠注意 規定トルク： 25 Nm

10. ヨシムラレーシングサイクロンの取扱説明書を参照し、マフラーの取付を完了して下さい。

⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●保証について

※本製品はレース用パーツのため保証対象外商品です。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内



・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

